

奥出雲おろちシンコウ支援活動

令和8年9月5日(土)午前9時から国営横田開拓地区 八川4団地(島根県仁多郡奥出雲町)において、地元農家及び NPO 美しい田園21中国四国支部が主催する「奥出雲おろちシンコウ支援活動(横田そば畑作業)」に 16 名(うち会員 15 名)が参加しました。

島根県奥出雲町は、現在テレビドラマの主人公の出身地として話題となっていますが、その奥出雲町(旧横田町)で実施された「国営農地開発事業 横田地区」の造成団地で、耕作放棄地対策に取り組んでいる地元農家と当NPOが連携し、奥出雲の在来品種である「横田子そば」の作付けを行っています。

今回は、そのそば畑の草刈り・草取り作業を行いました。9 月に入っても依然として猛暑のニュースが流れる中、標高約 450mに位置する八川4団地の作業時の気温は 25℃を超える程度で、都会の暑さを忘れての作業となり、事業所の昔話や近況報告を交わし、わきあいあいと汗を流しました。

奥出雲町には、ドラマのロケ地となった「大原新田」や「鬼の舌震」など、見どころがたくさんあります。神話とたたら製鉄、そして豊かな自然が息づく奥出雲町にぜひお越し下さい。



参加者したNPO会員



咲いた蕎麦の花



蕎麦畑周辺の草刈り



花の咲いた蕎麦畑に入り雑草取り